

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	Ⅲ-35	火災等の避難訓練は定期的を実施しているが、地震や水害などを想定した災害時における訓練はほとんど行っていない。	火災だけでなく災害全般の訓練を定期的に行いスタッフが避難方法を身に付けるようにする。	避難訓練の年間計画を立てて、火災以外での訓練も実施する。(火災想定、水害想定、地震想定) 大がかりな訓練でなく日頃から取り組めるように日常的に取り組めるようにする。(スタッフ会議に合わせて簡単な訓練を日頃から行っていく)	12ヶ月
2	Ⅳ-48	それぞれの入居者様に対して会話や手伝い等を行って頂いているが趣味・余暇活動に繋がるようなレクリエーションがあまり行われていない。	各居室担当者を中心に入居者様とコミュニケーションを取り思いや願いを受け止めそれぞれの入居者様にあった趣味活動に繋げていく。	各居室担当者が入居者様と会話の機会を多くとり、本人の思いを受け止め実行できるようなレクリエーション活動計画を立てる。計画がスムーズに実行できるように事前に準備をする。レクリエーションに参加が困難な入居者様に対しては個別に対応をし、本人に楽しんでいただけるような工夫をおこなう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。